



通常の時間割がスタートします

新学期が始まってから今まで、学年の先生の授業しかありませんでしたが、17日より通常の時間割が始まります。はじめましての先生方に、しっかりあいさつをしてから、授業に取り組むようにしましょう。また、16日には図書オリエンテーションで図書室の使い方を学びました。マナーを守りながら、たくさん本が読めるといいですね。

今回はB組の「2年生になって」の作文を紹介します。



<敬称略>

「2年生になって」

B組

自分はこの1年間で達成したい目標が三つある。

1つは、責任をもつことだ。委員会などに入ることや先輩になるにあたって、責任をもつことが必要だと思う。また、1年生のときよりもたくさんのことをやらなければならないので、そのこと一つ一つに責任をもつことが大切だと思った。

次は、コミュニケーションをとることだ。部活動でも、1年生が入ってくる。2年生の中でチームワークができていないと戸惑ってしまうことがあると思う。さらに、コミュニケーションがなければ、試合で勝てることも少なくなると思う。そのため、コミュニケーションをたくさんとるようにしたい。

最後は、あいさつをしっかりすることだ。1年生のころから常に心がけてきたあいさつだが、1年生が入ったのでお手本となるようにもっと心がけていきたいと思った。また、あいさつすることによって、仲良くなれたりすると思うので、一つのコミュニケーションだと思って、あいさつをすると思った。

これらの3つのことを達成できるように努力し、1年間を充実して過ごせるといいと思う。また、1年生の見本となるような学年になるため、行事などを頑張りたい。

「手本みたいな先輩」

B組

僕は1年生としての生活が終わっても、これからは先輩としての1年間をおくることになるという実感がありませんでした。

そんな気持ちの中、入学式の日になり、いよいよ新1年生を迎えました。そして、「先輩としてカッコいい姿を見せるのを心がけていこう」そう思いました。なぜかという先生たちに言われ続けているからという理由だけでなく、卒業した3年生たちがそうだったからです。そのカッコよかった先輩たちの姿を見習って、先輩はカッコいいというイメージを悪くするのではなく、さらに良くしていきます。そのために自分で2つのことに取り組みます。

1つは、メリハリをつけることです。1年生のころにあまりできていなかったのと、先輩ができていないと1年生もそれでいいんだと思って、学校のイメージが悪くなるからです。

次は、メリハリをつけることを自分だけでなく周りにもできるようにしてもらおうことです。なぜなら自分だけで心がけていても、全体は変わらないからです。努力が意味のない努力になってしまうかもしれませんが、自分は流されずに努力を続けていきたいです。また、3年生の良いところも見習っていきたいです。そして、部活動などで1年生と関わる時は、強く言うと嫌われることなどの考えを捨てて、注意できるところはして、ひばり中の全体のイメージを良くできるよう、先輩として認められるようカッコいい姿を見せていきたいです。



～保護者の方へのお願い～

今年度も欠席連絡は、保護者の方から8：00～8：15の間に電話連絡をお願いいたします。学校の電話は7：45までは、留守番電話になっています。また、8：20より職員打ち合わせが始まりますので、ご協力をお願いいたします。